

平成 20 年 7 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 20 年 6 月 4 日

会 社 名 サムコ 株式会社

上場取引所 J Q

コード番号 6387

URL <http://www.samco.co.jp>

本社所在地 京都府京都市伏見区竹田藁屋町 36 番地

代表者 代表取締役社長 辻 理

問合せ先責任者 管理部門統括部長 田井 彰

TEL (075) 621-7841

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 7 月期第 3 四半期の業績（平成 19 年 8 月 1 日～平成 20 年 4 月 30 日）

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	
20 年 7 月期第 3 四半期	4,283	(29.3)	925	(56.2)	897	(51.2)	530	(50.3)
19 年 7 月期第 3 四半期	3,311	(58.6)	592	(—)	593	(—)	352	(—)
19 年 7 月期	4,251	(38.1)	599	(267.9)	600	(279.5)	347	(254.4)

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 7 月期第 3 四半期	90 35	—
19 年 7 月期第 3 四半期	—	—
19 年 7 月期	71 07	—

- (注) 1. 営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益は平成 19 年 7 月期から開示を始めたため、平成 19 年 7 月期第 3 四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。なお、当期第 1 四半期より四半期財務諸表の開示を始めております。
2. 平成 19 年 8 月 1 日付で、普通株式 1 株につき 1.2 株の割合で株式分割しております。その結果、発行済株式総数は分割前の 4,890,890 株から、分割後は 5,869,068 株となりました。当該分割が前会計年度に行われたと仮定した場合の、前会計年度における 1 株当たり当期純利益は 59 円 22 銭、1 株当たり純資産は 914 円 18 銭となります。

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 7 月期第 3 四半期	8,376	5,813	69.4	991 11
19 年 7 月期第 3 四半期	—	—	—	— —
19 年 7 月期	7,451	5,363	72.0	1,097 01

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 7 月期第 3 四半期	561	△ 193	△ 79	1,646
19 年 7 月期第 3 四半期	—	—	—	—
19 年 7 月期	579	△ 88	△ 67	1,369

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
(基準日)	第3四半期末	
	円	銭
20年7月期第3四半期	—	—
19年7月期第3四半期	—	—

3. 平成20年7月期の業績予想（平成19年8月1日～平成20年7月31日）（参考）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	5,230	(23.0)	890	(48.4)	850	(41.4)	500	(43.9)	85	24

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有
- (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 無

(注) 詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

※ 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる場合があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、4ページを参照してください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国の経済は、上半期から続く米国のサブプライム住宅ローン問題、円高と原油等の資源・エネルギー価格の高騰による景気減速やインフレの昂進が懸念される中で推移いたしました。

このような環境の中、当社を取り巻く半導体等電子部品業界におきましては、デジタル家電関連企業を中心に設備投資が弱含みとなりました。第3四半期以降、受注ベースではやや勢いが弱まりましたが、売上ベースでは当第3四半期は、上半期からの流れを受けて海外市場のオプトエレクトロニクス分野向けを中心に輸出が引続き好調で、当第3四半期までの累計の輸出販売高は1,075,742千円（前年同期比43.9%増）となり、輸出割合は前年同期の22.6%から25.1%へと上昇し、通期では計画の30.0%以上を達成する見通しであります。国内向けには、MEMS（マイクロマシン）や電子部品用途での販売が伸びました。また、品目別では、エッチング装置の売上高が増加し2,709,507千円（前年同期比63.0%増）となりました。中長期的な経営課題の海外市場の開拓と生産機市場での拡販が着実に進んでおります。

以上の結果、当第3四半期までの累計（平成19年8月～平成20年4月）では、売上高は4,283,314千円（前年同期比29.3%増）となりました。経常利益は897,115千円（前年同期比51.2%増）となり、売上高経常利益率は前年同期の17.9%から20.9%へと3.0%改善いたしました。純利益は530,007千円（前年同期比50.3%増）と大幅な増益となりました。

（品目別売上高）

品 目	当四半期 （平成20年7月期第3四半期末）		（参考）前期 平成19年7月期末	
	売上高（千円）	構成比（%）	売上高（千円）	構成比（%）
C V D 装置	847,544	19.8	961,829	22.6
エッチング装置	2,709,507	63.3	2,298,383	54.1
洗 浄 装 置	314,639	7.3	532,620	12.5
そ の 他 装 置	3,950	0.1	—	—
そ の 他	407,671	9.5	458,500	10.8
合 計	4,283,314	100.0	4,251,334	100.0

（用途別売上高）

用 途	当四半期 （平成20年7月期第3四半期末）		（参考）前期 平成19年7月期末	
	売上高（千円）	構成比（%）	売上高（千円）	前期比（%）
オプトエレクトロニクス分野	1,520,667	35.5	1,725,904	40.6
電 子 部 品 分 野	1,382,991	32.3	1,078,462	25.4
シリコン分野	416,522	9.7	310,644	7.3
実装・表面処理分野	141,383	3.3	209,367	4.9
表示デバイス分野	47,280	1.1	180,430	4.2
そ の 他 分 野	366,797	8.6	288,024	6.8
部品・メンテナンス	407,671	9.5	458,500	10.8
合 計	4,283,314	100.0	4,251,334	100.0

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当第3四半期末における流動資産は、5,167百万円で前期末に比べ889百万円増加いたしました。現金及び預金が382百万円、売掛金が322百万円、たな卸資産が208百万円とそれぞれ増加、受取手形は24百万円減少いたしました。

（固定資産）

当第3四半期末における固定資産の残高は、3,208百万円で前期末に比べ34百万円増加しました。主な増加要因は、建物26百万円、車両運搬具6百万円の増加であります。

（流動負債）

当第3四半期末における流動負債の残高は、2,122百万円で前期末に比べ455百万円増加しました。買掛金が381百万円、前受金が51百万円増加いたしました。

（固定負債）

当第3四半期末における固定負債の残高は、440百万円で前期末に比べ19百万円増加しました。退職給付引当金が14百万円、役員退職慰労引当金が7百万円増加したのが主な要因であります。

（純資産）

当第3四半期末における純資産の残高は、5,813百万円で前期末に比べ449百万円増加しました。これは、利益剰余金が456百万円増加したことなどによります。自己資本比率は前期比2.6%低下し69.4%となりました。

（2）キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、税引前第3四半期純利益が897,115千円（前期末比49.3%増）となり、仕入債務の増加381,099千円、定期預金の払出による収入1,762,523千円などがプラスに寄与した一方、売上債権の増加298,310千円、たな卸資産の増加208,618千円、法人税等の支払い361,610千円、定期預金の預入による支出1,871,890千円などにより、資金残高は前期末に比べ276,539千円増加し、当第3四半期末には1,646,233千円（前期末比20.2%増）となりました。

また、当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は561,471千円となりました。これは主に税引前第3四半期純利益が897,115千円となり仕入債務の増加381,099千円が加わった一方、売上債権の増加298,310千円、たな卸資産の増加が208,618千円、法人税等の支払いが361,610千円であったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は193,363千円となりました。その主な内容は定期預金の払出による収入1,762,523千円に対して、定期預金の預入による支出が1,871,890千円であったことに加え、有形固定資産の取得による支出80,456千円があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は79,634千円となりました。これは主に配当金の支払73,337千円によるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成20年7月期の通期の業績予想につきましては、平成20年3月12日に発表いたしました「平成20年7月期 中間決算短信（非連結）」の業績予想を修正しております。内容につきましては、本日発表しております「平成20年7月期（非連結）業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

（1）会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上および影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法を採用しております。

（2）最近事業年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5.（要約）四半期財務諸表

当社は、当第1四半期より四半期財務諸表の開示を始めましたため、前年第3四半期の財務諸表は記載しておりません。

(1)（要約）四半期貸借対照表

区分	当四半期 (平成20年7月期第3四半期末)		(参考) 前期 平成19年7月期末	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1. 現金及び預金	2,842,632		2,459,647	
2. 売掛債権	1,535,766		1,237,663	
3. 棚卸資産	741,832		533,213	
4. その他	47,723		47,724	
5. 貸倒引当金	△153		△361	
流動資産合計	5,167,801	61.7	4,277,888	57.4
II 固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 建物	477,432		445,562	
(2) 構築物	7,499		5,121	
(3) 機械及び装置	16,025		28,204	
(4) 車両運搬具	13,073		6,717	
(5) 工具器具及び備品	22,080		19,211	
(6) 土地	2,343,424		2,343,424	
有形固定資産合計	2,879,536	34.4	2,848,242	38.2
2. 無形固定資産				
(1) 特許権	7,456		9,019	
(2) 電話加入権	2,962		2,962	
(3) ソフトウェア	1,979		10	
(4) 水道施設利用権	4,200		—	
無形固定資産合計	16,598	0.2	11,992	0.2
3. 投資その他の資産				
(1) 繰延税金資産	182,229		176,404	
(2) 差入保証金	54,898		54,898	
(3) その他	75,042		82,378	
投資その他の資産合計	312,170	3.7	313,682	4.2
固定資産合計	3,208,305	38.3	3,173,916	42.6
資産合計	8,376,106	100.0	7,451,804	100.0

区分	当四半期 (平成20年7月期第3四半期)		(参考) 前期 平成19年7月期末	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1. 買掛金	953,001		571,901	
2. 短期借入金	684,500		686,000	
3. 未払金	48,180		59,249	
4. 未払法人税等	240,612		235,000	
5. 未払費用	59,390		26,146	
6. その他	136,327		88,613	
流動負債合計	2,122,013	25.3	1,666,910	22.4
II 固定負債				
1. 長期借入金	1,500		4,500	
2. 退職給付引当金	163,113		148,198	
3. 役員退職慰労引当金	276,180		268,752	
固定負債合計	440,794	5.3	421,450	5.6
負債合計	2,562,807	30.6	2,088,361	28.0
(純資産の部)				
I 株主資本				
1. 資本金	1,213,787	14.5	1,213,787	16.3
2. 資本剰余金	1,629,587	19.5	1,629,587	21.9
3. 利益剰余金				
(1) 利益準備金	59,500		59,500	
(2) その他利益剰余金				
別途積立金	2,057,000		1,907,000	
繰越利益剰余金	846,244		539,573	
利益剰余金合計	2,962,744	35.4	2,506,073	33.6
4. 自己株式	△5,428	△0.1	△3,630	△0.1
株主資本合計	5,800,690	69.3	5,345,817	71.7
II 評価・換算差額等				
その他有価証券評価 差額金	12,608	0.1	17,625	0.3
純資産合計	5,813,299	69.4	5,363,443	72.0
負債純資産合計	8,376,106	100.0	7,451,804	100.0

(2) (要約) 四半期損益計算書

区分	当四半期 (平成20年7月期第3四半期)		(参考) 前期 平成19年7月期	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高	4,283,314	100.0	4,251,334	100.0
II 売上原価	2,295,321	53.6	2,277,538	53.6
売上総利益	1,987,993	46.4	1,973,795	46.4
III 販売費及び一般管理費	1,062,003	24.8	1,374,192	32.3
営業利益	925,989	21.6	599,603	14.1
IV 営業外収益	6,954	0.1	15,369	0.3
V 営業外費用	35,828	0.8	13,976	0.3
経常利益	897,115	20.9	600,996	14.1
税引前当期純利益	897,115	20.9	600,996	14.1
法人税、住民税及び 事業税	367,592		269,136	
法人税等調整額	△484	8.5	△15,603	5.9
当期純利益	530,007	12.4	347,463	8.2

(3) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成20年7月期第3四半期)	(参考) 前期 平成19年7月期
区分	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期(当期)純利益	897,115	600,996
減価償却費	47,817	54,281
投資有価証券売却益	—	△3,999
受取利息及び受取配当金	△5,562	△3,771
支払利息	7,721	10,350
為替差損益	14,854	△3,273
賞与引当金の増加額	3,100	5,400
役員賞与引当金の増減額	△5,780	12,780
製品保証引当金の増加額	1,100	6,700
退職給付引当金の増加額	14,915	13,526
役員退職慰労引当金の増加額	7,428	12,648
売上債権の増減額	△298,310	124,625
たな卸資産の増加額	△208,618	△137,098
未収入金の増減額	6,000	△6,000
仕入債務の増減額	381,099	△58,100
未払消費税等の増加額	4,306	26,193
未払費用の増加額	33,578	148
前受金の増減額	51,770	△9,543
預り金の増減額	△6,783	2,020
その他	△21,279	13,957
小計	924,474	661,840
利息及び配当金の受取額	5,562	3,771
利息の支払額	△6,953	△10,271
法人税等の支払額	△361,610	△76,052
営業活動によるキャッシュ・フロー	561,471	579,287
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,871,890	△1,625,390
定期預金の払出による収入	1,762,523	1,550,545
有価証券の取得による支出	△1,194	—
有価証券の売却による収入	—	5,500
有形固定資産の取得による支出	△80,456	△20,197
無形固定資産の取得による支出	△2,199	—
その他	△146	700
投資活動によるキャッシュ・フロー	△193,363	△88,841
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	—	△552
長期借入金の返済による支出	△4,500	△6,000
自己株式取得による支出	△1,797	—
配当金の支払額	△73,337	△61,114
財務活動によるキャッシュ・フロー	△79,634	△67,666
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,933	3,273
V 現金及び現金同等物の増加額	276,539	426,053
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,369,693	943,640
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1,646,233	1,369,693